



「『分かる』ということ」～Aさんの学びの1コマから～

高等部2年生のAさんは、とてもお話し好きです。先生からの問い（問題）に正解すると、とても嬉しそうな笑顔を見せてくれ、こちらは大変心地よい気持ちになります。

学習発表会に向けた授業の1コマです。

Aさんは、同じ病棟の小学部6年：Bさんと一緒に発表をします。2人とも聞く力が強く、この得意なことを生かして、発表練習に入る前に演目の「うさぎとかめ」のお話を聞きいてイメージを膨らませます。

聞き終わった後、担任が質問をします。「さて、うさぎとかめはどちらが勝ったでしょう？」しばらくして、Aさんが『分かりました。かめです！』と答えました。「正解です」と伝えられると、満面の笑みで『あたって（正解して）うれしいです！』と話し、気持ちを表してくれました。そして、その後の活動（発表練習）にとっても意欲的に取り組みました。

「分かること」は嬉しいことであり、学びの原動力なのだな、ということもAさんの様子から実感します。

そして、生き生きと学ぶためには、活動への興味・関心や見通し、解決したいと思える課題などが必要であることにも改めて気付かせてくれました。

よりよい授業づくりを行う上での、大切な視点を教えてくれた1コマでした。



【どちらが勝ったでしょう？】

令和3年度
道川分教室学習発表会

10月27日(水) 10:20～11:25
場所:あきた病院
(南北棟2階療育訓練室)

ステージ発表

10:20～開会行事
10:25～道川分教室児童生徒による発表
第1部 道川の生徒の発表「あむせびつりいん」(福の村)
北支那の児童生徒の発表「うさぎとかめ」
11:10～中川実業学校(中校) 音楽部による発表
11:20～閉会行事 (終了:11:25)

※南北棟2階訓練室敷設廊下に児童生徒の作品を掲示しています
秋田県立ゆりの支援学校 道川分教室 TEL 0184-62-6136